

2017年5月2日

言論の自由に関する国連特別報告者デイヴィッド・ケイの暫定報告（2016年4月19日）に関する国連人権高等弁務官宛て日本人学者の公開書簡

国連人権高等弁務官（UNHCHR）

ゼイド・ビン・ラーアッド・アル・フセイン殿下

拝啓

われわれは、過去数十年にわたって、殿下が国際人権問題の分野で多大なるご尽力を果たしてこられたことを大変敬服いたしております。特に、殿下が、2003年の国際刑事裁判所（ICC）の設立に対して果たされた多大なるご貢献に対し心から敬意を表します。今日、われわれは、添付のように、表現の自由の権利を促進し保護することに関する国連特別報告者デイヴィッド・ケイ教授（米国カリフォルニア大学アーヴァイン校）の日本の言論状況に関する暫定報告書（2016年4月19日）に対する日本人学者の声明を発出いたしました。殿下は、正義と公平性に関して長年に渡って不断のご業績を積み上げてこられましたので、われわれの声明をご一読いただければ光栄に存じます。

そこで述べていますように、われわれは、残念ながら、国連特別報告者デイヴィッド・ケイ教授の日本の言論状況に関する暫定報告には、大変失望いたしました。ケイ教授は、日本の安倍政権に対しておそらく偏見を抱いているものと思われまます。その結果、彼の見方は、ひどく偏っており、殿下が監督しておられる国連人権理事会（UNHRC）の権威を著しく貶める内容となっております。

国連特別報告者ケイ教授の暫定報告の著しく有害な影響は、既に、2017年3月3日、アメリカ国務省の「2016年版の国別人権報告」に表れております。この報告書の日本に関する箇所、国務省は、ケイ教授の暫定報告を引用し、「（日本の）報道機関の独立性は深刻な脅威に直面している」と述べています。しかしながら、このような表現は、日本の実際の言論状況とは、全く異なり、非常に奇妙なものです。

日本の外務省は、国務省の報告書が発表された後、すぐにアメリカに抗議いたしました。また、日本の岸田文雄外相は、アメリカのレックス・ティラーソン国務長官が来日した際、3月16日、同長官に対して、ケイ教授の暫定報告に基づいた国務省の「国別人権報告書」には、事実関係の誤りがあると指摘しました。さらに、3月17日、日本政府は、閣議で、「米国務省の〈国別人権報告〉の指摘は全く当たらない」とする決議を行いました。われわれは、この問題に関する日本政府の姿勢を強く支持いたします。

ケイ教授の暫定報告書は、1週間の日本滞在中、かなり偏ったジャーナリストたちへのインタビューを行い、彼らの意見を基に構成されており、極めて政治的なものです。アカデミックな分析に著しく欠けると言わなければなりません。

より広い観点からは、われわれは、このままでは、国連特別報告者ケイ教授の報告書が、第2の「クマラスワミ報告」になってしまうかもしれないという深刻な懸念を抱いています。あるいは、既にご承知かもしれませんが、1994年、国連人権委員会に提出された慰安婦問題に関する「クマラスワミ報告」は、事実関係の重大な誤りを非常に多数含んでいます。国連関係の文書ということで、それらの重大な誤りが世界中に流布してしまっているというのが実情であります。その結果、日本と日本国民の尊厳は、この20年間以上にわたって計り知れないほどの大きなダメージを被って参りました。われわれは、国連人権理事会（UNHRC）が、1994年の「クマラスワミ報告」を取り下げ、事実関係において誤りのない全く新しい報告書を作成するために、新たに慰安婦問題に関する国連特別報告者を任命するよう強く要望いたします。

もしそれをしないとしたら、国連人権理事会の公平性と不偏性には、疑問符がついたままとなるでしょう。われわれといたしましても、不正確で、バイアスがかかっており、なおかつ歪曲されているという国連人権理事会の評判がさらに悪化しないようにと、心から望むばかりでございます。

敬具

（10人の呼びかけ人）

- ・ 藤岡信勝、拓殖大学客員教授
- ・ 市村真一、京都大学名誉教授
- ・ 伊藤 隆、東京大学名誉教授
- ・ 小堀桂一郎、東京大学名誉教授
- ・ 西尾幹二、電気通信大学名誉教授
- ・ 島田晴雄、慶應義塾大学名誉教授（首都大学東京理事長）
- ・ 田中英道、東北大学名誉教授
- ・ 渡部昇一、上智大学名誉教授（4/17 逝去）
- ・ 渡辺利夫、東京工業大学名誉教授（前・拓殖大学総長）
- ・ 山下英次、大阪市立大学名誉教授

（英語の氏名のアルファベット順）

（36名の賛同者）

- ・ 青柳武彦、国際大学名誉教授
- ・ 荒井耕一郎、愛知学院大学教授（経営学部学部長）
- ・ 原 聡、京都外国語大学教授
- ・ 原田博夫、専修大学教授
- ・ 樋口隆一、明治学院大学名誉教授
- ・ 樋口恒晴、常盤大学教授

- ・ 稲村公望、元・中央大学教授
- ・ 石垣泰司、元・東海大学教授
- ・ 磯前秀二、名城大学教授（副学長）
- ・ 伊藤憲一、日本国際フォーラム会長（元・青山学院大学教授）
- ・ 川久保 剛、麗澤大学准教授
- ・ キンモンス、アール、大正大学名誉教授
- ・ 北村良和、愛知教育大学名誉教授
- ・ 小山常実、大月短期大学名誉教授
- ・ 久野 潤、名城大学講師
- ・ 馬淵睦夫、元・防衛大学校教授
- ・ 目良浩一、元・南カリフォルニア大学教授
- ・ 百地 章、日本大学名誉教授
- ・ 中村 宏、防衛医科大学校名誉教授
- ・ 中山 理、麗澤大学学長
- ・ 西舘数芽、岩手大学教授
- ・ 西村陽造、立命館大学教授
- ・ 新田 均、皇學館大学教授（現代社会学部学部長）
- ・ 糠谷英輝、広島経済大学教授
- ・ 小川 令、日本医科大学教授
- ・ 織田邦男、東洋学園大学講師（元・航空自衛隊空将）
- ・ 瀬岡吉彦、大阪市立大学名誉教授
- ・ 篠原敏雄、国士舘大学教授（法学部比較法制研究所長）
- ・ 副島豊次郎、元・近畿大学教授
- ・ 杉原誠四郎、元・城西大学教授
- ・ 鈴木智弘、信州大学教授
- ・ 高橋史朗、明星大学特別教授
- ・ 鄭 大均、首都大学東京名誉教授
- ・ 富田 庸、英ベルファースト・クイーンズ大学教授
- ・ 潮 匡人、東海大学講師
- ・ 吉田頼且、拓殖大学教授

（英語の氏名のアルファベット順）